

ダメだよ、

ペリーヌさん！



耳式



何だか…体が
重いわね…

ん…
いつの間に
眠ってしまった
のかしら…?



うん…ん

血いい？



…ち…



うーん...

少佐あつ...

あつ...

なつ...なぜ坂本少佐が私のベッドに...?

誰か説明して〜

あつ...

ふ

ズッ



何がどうなって…
嫌よ 怖すぎる
タベ何があったの？

思い出さなきゃ…
でも思い出したくない
気もするわ…

くかー

落ち着いてペリーヌ！

まずは状況確認よ！

ゆっ！



シーツの赤い沁み

隣には全裸の
坂本少佐

そしてキュウリを
出産…





…分かったわ

キュウリを使って
大人の階段を
上ったのね！

そして破瓜はか！

絶望ぜつぼうしかない…!!!

わっ…私の初めての
相手がキョウリなんて〜
嫌よ!!そんなの!
絶対認めないわ〜!!!

ひゃああああ

もう一度よく
思い出すのよ!
タベは確か…!

身内だけの慰労会いづらかいで
ミーナ隊長が特別に
高級ワインを開けて
くれて…



わらしはあ〜
坂本少佐が
らいすきれすう〜!!!

わらしはあ

唐突だな

らごちわ〜

大切な部下であり
戦友でもある

少佐はあ〜
わらしのころ
らごちわ〜

そういうころ
やないろ〜!

もつろこ〜
熱く激しく
肌と肌を合わせて
分かりあいたいのれす

絡み酒か
困ったやつだ

本気で
知りたいか?

ならば
お前の部屋に行こう

え







なんやかんやで
私たちは
結ばれたのよ…

このあと
上を下への
大騒ぎで…



そうよそう!!
思い出したわ!

あ
あ
あ



早いな…
体はもう
大丈夫なのか？

少佐あ…♪

お…おはよう
ございます！

いや…タベは
悪かったな…

ちよっと…
強引過ぎたようだ

いえ そんな…

お前にだけ
恥をかかせるわけ
にはいかないと思って
頑張ってみたんだが
キュウリが限界だった

私は構いません
少佐と結ばれる為なら
ニンジンだって…♡



さあ来いっペリーヌ！
胸を貸すぞ！

ははははは！

お前に求められるまま
肌と肌を合わせてな

ちよつと待て
何を言っている？

？

でっですから
少佐がキュウリを
使って…私を
大人にして下さった
んでしょう？

相撲をしただけだ

おん！

がつぷりよつだ！
心行くまで
分かり合おうじゃ
ないか！

ちよつと待…

あーっ

私も酔いが
回っていたせいか
力加減ができなくてな

とうとう
お前がベッドに
ワインを吐いた



もうっ違いますっ
私が求めてたのは
こういうんじゃない
ありませんっ

何っ違うのかっ?

全然違うっ

いつ少佐と
そういうことに
なってもいいように...

毎日 予行練習を
しているのです...

…じゃでー



そういうとお前は
私の前で実演して
見せてくれて

ふーむ。



一通りやりきると
満足したのか
眠ってしまった

残された私は
お前がしていたように
キュウリで試してみたが



いやはや…
酒は怖いなあ

すみませんデシタ

いや
お互い様だ
気に病むな



とりあえず空腹だ
食堂に行こう

はい…

急いで
着替えます



ペリーヌが大根を
産んだ…!!



発行*耳式 2020年11月15日
MAIL*spfx6yd9@adagio.ocn.ne.jp
http://mimishiki.blog.fc2.com
Twitter*@mimishiky
印刷*株式会社 栄光

